

M-AUDIO®

air 192|6

ユーザーガイド
(3 - 6)

付録
(7 - 8)

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] <http://m-audio.jp/>

[サポート] <http://m-audio.jp/support/>

ユーザーガイド

はじめに

同梱物

AIR 192 | 6

USB-C > USB-C ケーブル

USB-C > USB-A ケーブル

Software Download Cards (英文)

ユーザーガイド

保証書

サポート

本製品の最新情報（ドキュメント、技術仕様、システム要件、互換性情報など）や製品登録に関しては m-audio.com をご確認ください。

製品のサポートは m-audio.com/support をご確認ください。

クイックスタート

Windows ユーザー：AIR 192 | 6 をコンピューターに接続する前にドライバーをインストールして下さい。

1. m-audio.com/drivers で最新の AIR 192 | 6 ドライバーをダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてドライバーをインストールします。
3. 表示される手順に沿ってドライバーをインストールしてください。

ソフトウェア：AIR 192 | 6 と Pro Tools | First M-Audio Edition および Ableton Live Lite を使用して、すぐに音楽を作り始めることができます。AIR 192 | 6 を m-audio.com に登録して、ユーザーアカウントにおいて Pro Tools | First M-Audio Edition をインストールします。また、ableton.com にアクセスして入手可能なソフトウェアの更新を確認してください。

プラグイン音源：付属のプラグイン音源をインストールするには、ソフトウェアダウンロードカードの指示に従ってください。インストール後、ほとんどの DAW は自プラグイン音源を自動的にロードしません。Pro Tools | First M-Audio Edition および Ableton Live Lite でプラグイン音源を使用するには、プラグインフォルダーを選択しプラグインをスキャンする必要があります。

Pro Tools | First M-Audio Edition (AAX) プラグインフォルダー：

Windows (32-bit): C:\Program Files (x86)\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins

Windows (64-bit): C:\Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins

macOS: Macintosh HD/Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins

Ableton (VST) プラグイン：

Windows (32-bit): C:\Program Files (x86)\VSTplugins

Windows (64-bit): C:\Program Files\VSTplugins

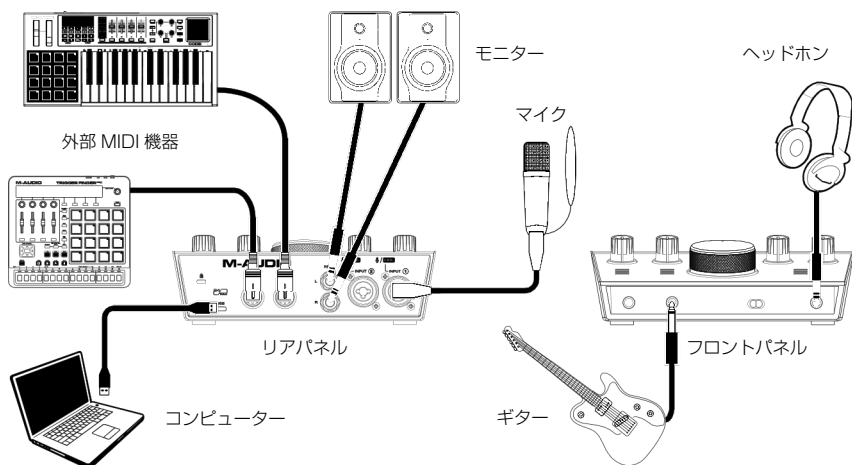
macOS: Macintosh HD/Library/Audio/PlugIns\VST

Ableton Live Lite でプラグインフォルダーを設定するには：

1. Preferences メニューに行きます。
2. File Folder タブを選択します。Plug-In Sources の下にある Browse をクリックし、適切なフォルダーを選択します。
3. After making your selection, the Use VST Custom Plug-In Folder button should be ON. そうでない場合はボタンをクリックしてオンにします。
4. Preferences を終了します。

接続図

はじめに>同梱物に記されていないものは別売りです。



注：

- **+ 48V (ファンタム電源) スイッチ**はマイクがファンタム電源を必要とするときのみ使用してください。コンデンサーマイクと違い、ほとんどのダイナミックマイクとリボンマイクはファンタム電源を必要としない点に注意してください。ご使用されるマイクにファンタム電源が必要かどうかは、各マイクのマニュアルでご確認ください。

お使いのソフトウェアと AIR 192 | 6 を設定する

Pro Tools | First M-Audio Edition を設定する

1. 付属の USB ケーブルを使用して AIR 192 | 6 をコンピュータに接続します。
 2. Pro Tools | First M-Audio Edition を立ち上げます。
 3. **設定 > プレイバックエンジン...**を選択します。
 4. **プレイバックエンジン**のプルダウンメニューを開き、**M-Audio AIR 192 | 6**を選択します。
注：プロジェクトを保存し、再起動する必要があります。
 5. **サンプルレート**を選択し、**OK**をクリックして設定ウィンドウを閉じます。
 6. **Setup > I/O**と進み、**M-Audio AIR 192 | 6**を **Input** および **Output** デバイスとして選択します。
- これでオーディオトラックに信号を入力可能になり、録音されたオーディオも出力されます。

Ableton Live Lite と AIR 192 | 6 を設定する

1. 付属の USB ケーブルを使用して AIR 192 | 6 をコンピュータに接続します。
 2. Ableton Live Lite を立ち上げます。
 3. **Preferences** から **Audio** タブを選択します。
 4. **Driver Type** をクリックし、**CoreAudio** (Mac)か **ASIO** (Windows)を選択します。
 5. **Input** および **Output Config** で **AIR 192 | 6**を選択します。
 6. **Sample Rate** を選択し、Preferences ウィンドウを閉じます。
- これでオーディオトラックに信号を入力可能になり、録音されたオーディオも出力されます。

トップパネル

- INPUT GAIN ノブ**：入力ゲインを調整します。ノブの下にある **LED メーター**を確認しながら、なるべく **CLIP** が点灯しない(音が歪まない)程度にゲインを調整します。
- LED メーター**：背面のコンポ入力端子やインストゥルメント入力端子からの入力レベルを表示します。
- USB / DIRECT ブレンド・ノブ**：入力端子からのオーディオ信号 (**DIRECT**) とコンピューターからの信号 (**USB**) のバランスを調整して、**MAIN 出力**および**ヘッドホン出力**に送ります。

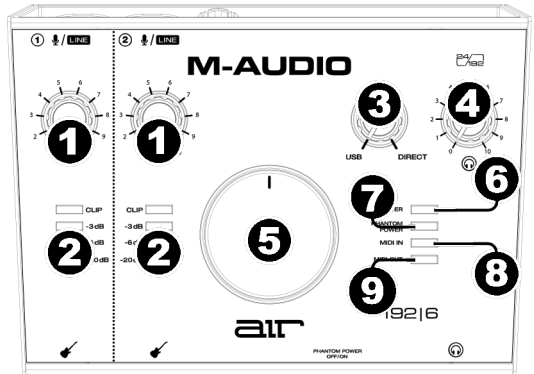
このノブは、DAW に録音する際のレイテンシー(音の遅延)を解消するのに有効です。レイテンシーとは、入力音(楽器の演奏、歌など)と出力音(DAW 経由で聞く音)の間に発生する音の遅延です。

レイテンシーは通常 DAW の設定、オプション、デバイス設定などにある「バッファサイズ設定」で多くの場合解消されます。バッファサイズの値が高いとレイテンシーも大きくなります。バッファサイズを小さい値に設定すると、レイテンシーも小さくなります。バッファサイズを低く設定すると、コンピューターの CPU に負荷がかかるためノイズが発生する場合があります。これを避けるには、バッファサイズの値を少し高くする必要があります。

もし録音中にレイテンシーを感じた場合、このノブを **DIRECT** 側に回すことで入力している音声をダイレクトに **MAIN 出力**および**ヘッドホン出力**に送ります。これにより DAW から出力される楽器の伴奏を聴きながら、レイテンシーを感じずに演奏や歌を録音することが可能です。録音後 DAW の再生音を聴く場合には、このノブを **USB** 側に回し切ります。

お使いのコンピューターが十分にパワフルで、バッファサイズの調整だけでレイテンシーを解消できる場合には入力をダイレクトにモニターする必要がないため、このノブは **USB** 側に回し切ったままで使用してもよいでしょう。この場合は **USB / Direct ブレンド**を常に **USB** の位置に設定して、DAW のオーディオ出力のみをモニターします。

- ヘッドホンボリューム・ノブ**：ヘッドホン出力レベルを調整します。
- モニターレベル・ノブ**：MAIN 出力から出力されるレベルを調整します。**MAIN 出力**にはパワードモニターなどアンプシステムを接続します。
- POWER LED**：コンピューターと AIR 192 | 6 の間で **USB** 接続が確立されると点灯します。この LED で AIR 192 | 6 に電力が供給されて使用可能であることが確認できます。
- + 48V (PHANTOM POWER) LED**：ファンタム電源が供給されているときに点灯します。
- MIDI IN LED**：外部 MIDI コントローラーから MIDI データを受信したときに点滅します。
- MIDI OUT LED**：ソフトウェアから MIDI データが AIR 192 | 6 の **MIDI OUT** に送信されると点滅します。



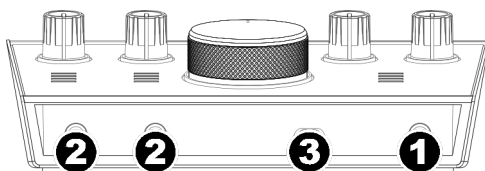
リアパネル

1. **USB ポート(Type C)** : MIDI データをコンピュータとやり取りする際に使用します。付属の USB-C > USB-C ケーブルまたは USB-C > USB-A ケーブルを使用してコンピュータに接続します。AIR 192 | 6 との接続にはコンピュータ側に USB 2.0 以上のポートが必要です。
2. **コンボ入力** : マイク、アクティブピックアップ搭載のギターやベース、ラインレベルの機器を接続します。マイクを接続するときは、XLR もしくは 1/4" (6.35 mm) TRS ケーブルを使います。アクティブピックアップ搭載のギターやベースの場合は標準の 1/4" TS ケーブルを使います。ラインレベルの機器は 1/4" TRS で接続します。入力された信号は **LED メーター** に表示されます。
3. **Main 出力** : 標準 1/4" (6.35 mm) TRS ケーブルでパワードモニターなどのアンプシステムに接続します。出力されるミックスは、**USB / DIRECT ブレンドノブ** の設定によります。出力レベルは **モニターレベル・ノブ** で調整します。
4. **MIDI IN** : 標準の 5 ピン MIDI ケーブルで外部 MIDI 機器の MIDI 出力に接続します。
5. **MIDI OUT** : 標準の 5 ピン MIDI ケーブルで外部 MIDI 機器の MIDI 入力に接続します。
6. **ケンジントンロックスロット** : ケンジントンロック用のスロットです。



フロントパネル

1. **ヘッドホン出力** : 1/4" (6.35 mm) TRS ヘッドホンを接続します。出力されるミックスは、**USB / DIRECT ブレンドノブ** の設定によります。出力レベルは **ヘッドホンボリューム・ノブ** で調整します。
2. **インストゥルメント入力** : パッシブピックアップ搭載のギターなどのハイインピーダンス信号を 1/4" (6.35 mm) TS ケーブルを使って接続します。入力された信号は **LED メーター** に表示されます。



注 : インストゥルメント入力を使用すると対応するチャンネルのコンボ入力がミュートされます。

3. **+ 48V (ファンタム電源) スイッチ** : このスイッチでファンタム電源をオン/オフします。アクティブにするとファンタム電源は+48V をコンボ入力に供給します。コンデンサーマイクと違い、ほとんどのダイナミックマイクとリボンマイクはファンタム電源を必要としない点に注意してください。ご使用されるマイクにファンタム電源が必要かどうかは、各マイクのマニュアルでご確認ください。

付録

技術仕様

すべての仕様は 20kHz バンド幅で計測しています。仕様は予告なく変更になる場合があります。

マイク入力 1-2 (バランス XLR)	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (± 0.1 dB)
ダイナミックレンジ	104 dB (A-weighted)
SN 比	104 dB (+1.0 dBu, A-weighted)
THD+N	0.002%
プリアンプ EIN	-128 dBu (max gain, 150 Ω source, A-weighted)
最大入力レベル	+1.5 dBu
ゲインレンジ	55 dB

ライン入力 1-2 (バランス 1/4" [6.35 mm] TRS)	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (± 0.05 dB)
SN 比	101 dB (1 kHz, +4 dBu, A-weighted)
THD+N	0.002%
最大入力レベル	16 dBu
ゲインレンジ	55 dB

インストゥルメント入力 1-2 (アンバランス 1/4" [6.35 mm] TS)	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (± 0.05 dB)
ダイナミックレンジ	100 dB (A-weighted)
SN 比	98 dB (+ 4 dBu, A-weighted)
THD+N	0.005%
最大入力レベル	6 dBu
入力インピーダンス	1 M Ω
ゲインレンジ	24 dB

メイン出力、L および R (バランス 1/4" [6.35 mm] TRS)	
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (± 0.05 dB)
ダイナミックレンジ/SN 比	106 dB (A-weighted)
THD+N	0.005%
最大出力レベル	+13 dBu (1 kHz, -1 dBFS)

ヘッドホン出力(1/4") TRS	
THD+N	0.005%
出力インピーダンス	10 Ω

一般	
電源	USB バスパワー
サイズ (w x d x h)	15.2 cm x 7.1 cm x 19.8 cm
重量	0.95 kg

商標およびライセンス

M-AUDIO およびAIR Music Techは、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において Microsoft Corporation の登録商標です。

MacintoshおよびmacOSは、米国およびその他の国々において Apple Inc.の商標です。

AbletonはAbleton AGの商標です。

AvidおよびPro Toolsは米国およびその他の国々において Avid Technology, Inc.の登録商標です。

KensingtonとK&LockのロゴはACCO Brandsの登録商標です。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

MEMO

MEMO

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ： <http://m-audio.jp/support/>

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。